

I 文化芸術事業の概要

1 札幌芸術賞・札幌文化奨励賞

札幌芸術賞・札幌文化奨励賞は、本市における美術、文学、音楽、演劇、舞踊等の芸術文化の進展に寄与した個人・団体に対する表彰制度であり、本市の芸術文化の振興に資することを目的に、昭和47年度（札幌文化奨励賞は昭和48年度）より実施している。

(1) 賞の概要

賞名（※）	札幌芸術賞（札幌市民芸術賞）	札幌文化奨励賞（札幌市民文化奨励賞）
創設年度	昭和47年度	昭和48年度
選考の対象者	本市に10年以上主たる活動の場を有する個人又は団体で、本市における芸術文化の進展に関し特に業績顕著なものとして、第三者から推薦されたもの。	本市に5年以上主たる活動の場を有する個人又は団体で、本市における芸術文化の進展に関し特に奨励するに値する芸術文化活動を行い、又は市民文化の向上に貢献しているものとして、第三者から推薦されたもの。
贈呈	賞状・賞金（30万円）	賞状・賞金（10万円）
過去受賞者数 （～令和6年度）	135 （個人128、団体7）	167 （個人149、団体18）

※平成13年度に賞名変更

(2) 過年度受賞者

ア 札幌芸術賞

年 度	受 賞 者		
第53回(令和6年度)	加藤 正叙	端 聡	八木 幸三
第52回(令和5年度)	斎藤 歩	下沢 敏也	艾沢 詳子
第51回(令和4年度)	大平 由美子	札幌文学会	佐藤 武
第50回(令和3年度)	堅田 喜千城	上遠野 敏	札幌音楽家協議会
第49回(令和2年度)	谷本 聡子	渡辺 美明	(一社)北海道二期会
第48回(令和元年度)	大木 秀一	北村 清彦	文屋 治実
第47回(平成30年度)	阿部 博光	柿崎 熙	混声合唱団 響友会
第46回(平成29年度)	竹内 津代	則竹 正人	宏瀬 賢二
第45回(平成28年度)	杵屋 勝桂	國松 明日香	羽毛 蒼洲
第44回(平成27年度)	角 幸博	土田 英順	HBC 少年少女合唱団
第43回(平成26年度)	小泉 のり子	中村 照子	西田 陽二
第42回(平成25年度)	阿部 和加子	荒巻 義雄	中村 隆夫
第41回(平成24年度)	竹津 宜男	森 一生	渡辺 信
第40回(平成23年度)	高岡 立子	竹岡 羊子	中村 昇
第39回(平成22年度)	川井 坦	千田 雅子	三部 安紀子
第38回(平成21年度)	大平 まゆみ	照井 武	堀内 掬夫
第37回(平成20年度)	川越 守	杉山 留美子	谷口 亜岐夫
第36回(平成19年度)	朝倉 賢	木嶋 良治	小原 道城
第35回(平成18年度)	岸本 裕躬	木村 雅信	菅村 敬次郎
第34回(平成17年度)	池上 恵三	我妻 緑巢	清水 武男
第33回(平成16年度)	鬼丸 吉弘	斎藤 大雄	長内 勲
第32回(平成15年度)	藤田 道子	矢崎 勝美	辻井 京雲
第31回(平成14年度)	鈴木 光彦	熊谷 玲子	圓山 彬雄
第30回(平成13年度)	尾崎 志郎	雨貝 尚子	佐々木 秋放
第29回(平成12年度)	阿部 典英	八木 伸子	
第28回(平成11年度)	木村 敏男	伏木田 光夫	西川 鯉蔵

年 度	受 賞 者		
第 27 回(平成 10 年度)	米谷 雄平	綿引 幸造	沖中 棟舟
第 26 回(平成 9 年度)	藤間 幹寿	小檜山 博	武内 昭二
第 25 回(平成 8 年度)	高垣 幸子	松本 暎子	原 義行
第 24 回(平成 7 年度)	渡會 純价	佐薙 のり子	
第 23 回(平成 6 年度)	鎌田 俳捺子	北海道交響楽団	中野 層翠
第 22 回(平成 5 年度)	谷口 一芳	小倉 和子	
第 21 回(平成 4 年度)	穴戸 悟郎	伊東 将夫	藤根 凱風
第 20 回(平成 3 年度)	原子 修		
第 19 回(平成 2 年度)	村岸 文輔	島田 無響	藤堂 志津子
第 18 回(平成元年度)	佐藤 庫之介	能藤 玲子	
第 17 回(昭和 63 年度)	新妻 博	渡辺 伊八郎	
第 16 回(昭和 62 年度)	砂田 友治	竹岡 和田男	
第 15 回(昭和 61 年度)	篠原 邦幸		
第 14 回(昭和 60 年度)	畠山 三代喜		
第 13 回(昭和 59 年度)	亀山 良雄	大本 靖	
第 12 回(昭和 58 年度)	上遠野 徹		
第 11 回(昭和 57 年度)	坂 坦道	柄内 忠男	
第 10 回(昭和 56 年度)	本田 明二	吉田 十四雄	(財)札幌交響楽団
第 9 回(昭和 55 年度)	沙原 聖子	横谷 瑛司	
第 8 回(昭和 54 年度)	繁野 三郎		
第 7 回(昭和 53 年度)	遠藤 道子	小川 東洲	高橋 揆一郎
第 6 回(昭和 52 年度)	國松 登		
第 5 回(昭和 51 年度)	松本 春子	小沢 輝佐子	
第 4 回(昭和 50 年度)	水口 幾代	小谷 博貞	
第 3 回(昭和 49 年度)	荒谷 正雄	中野 北溟	本山 節彌
第 2 回(昭和 48 年度)	佐薙 岡豊	千田 モト	澤田 誠一
第 1 回(昭和 47 年度)	栗谷川 健一	河邨 文一郎	

イ 札幌文化奨励賞

年 度	受 賞 者		
第 52 回(令和 6 年度)	公益財団法人道銀文化財団	中原 聡章	藤原 千也
第 51 回(令和 5 年度)	鎌倉 亮太	国松 希根太	小町谷 圭
第 50 回(令和 4 年度)	會田 千夏	小杉 恵	北海道作曲家協会
第 49 回(令和 3 年度)	大黒 淳一	陣内 麻友美	山本 聖子
第 48 回(令和 2 年度)	尾崎 要	クスマ エリカ	札幌合唱団
第 47 回(令和元年度)	奥山 健恵	特定非営利活動法人コンカリーニョ	
第 46 回(平成 30 年度)	影山 裕子	前澤 良彰	Mizuho
第 45 回(平成 29 年度)	阿地 信美智	一鐵 久美子	加藤 正叙
第 44 回(平成 28 年度)	近江 宏	大阪 克彦	松井 亜樹
第 43 回(平成 27 年度)	石田 敏明		
第 42 回(平成 26 年度)	澁谷 俊彦	八木 幸三	山田 航
第 41 回(平成 25 年度)	浅井 智子	久保田 隆洲	佐々木 秀明
第 40 回(平成 24 年度)	川上 りえ	福居 良	若宮 明彦
第 39 回(平成 23 年度)	伊藤 隆介	大嶋 恵人	五條 明鈴
第 38 回(平成 22 年度)	谷口 明志	富田 とき子	
第 37 回(平成 21 年度)	駒ヶ嶺 ゆかり	下沢 敏也	
第 36 回(平成 20 年度)	札幌アカデミー合唱団	平向 功一	若狭 弘樹
第 35 回(平成 19 年度)	大杉 洋子	南 聡	
第 34 回(平成 18 年度)	トリオ・ダ・ソレ札幌	ノン・マリア弦楽四重奏団	早川 渉

年 度	受 賞 者				
第 33 回(平成 17 年度)	源 鬼彦	岡本 孝慈	佐藤 浩司	札幌フィルハーモニー管弦楽団	
第 32 回(平成 16 年度)	端 聡				
第 31 回(平成 15 年度)	臼井 千百	萩原 のり子	札幌シンフォニエッタ		
第 30 回(平成 14 年度)	中村 隆夫	阿部 博光	富岡 雅美	赤川 智保	
第 29 回(平成 13 年度)	則竹 正人	梅本 実	椎名 智恵子		
第 28 回(平成 12 年度)	水田 香				
第 27 回(平成 11 年度)	市川 映子	吉川 順子			
第 26 回(平成 10 年度)	金田一 仁志	若柳 旭甫	大楽 勝美		
第 25 回(平成 9 年度)	中島 洋	谷本 聡子	安東 泰寿	今藤 長三四	
第 24 回(平成 8 年度)	斎藤 歩	谷口 亜岐夫	橋本 賀寿井	花柳 金栄	梅津 恒見
第 23 回(平成 7 年度)	小原 道城	蓼 胡雄輝	森 一生	二反田 岳水	桑山 真弓
第 22 回(平成 6 年度)	西川 隆久	太田 晃正	辻脇 系一	長内 勲	藤間 藤輝
第 21 回(平成 5 年度)	國松 明日香	新村 訓平	黒河 好子	須藤 恭央	中島 聖山
第 20 回(平成 4 年度)	太田 明彦	岸田 頌子	宇川 隆雄		
第 19 回(平成 3 年度)	佐藤 雅英	村田 高生	西川 鯉蔵		
第 18 回(平成 2 年度)	松田 由理子	吉武 知伊子	山田 緑光	近江 善正	
第 17 回(平成元年度)	戸坂 恵美子	原田 玉嶺	玉川 雄介	難波 鼓章	
第 16 回(昭和 63 年度)	館 圭子	三ヶ森 茂夫	ささきみつあき	原 賢司	加藤 秋霜
第 15 回(昭和 62 年度)	旭 吟城	劔持 小枝			
第 14 回(昭和 61 年度)	加藤 貴美篁	下沢 土泡			
第 13 回(昭和 60 年度)	長根 雅楽悠美	武内 昭二	窪田 薫	長野 京子	
第 12 回(昭和 59 年度)	松崎 染孝	福居 天童	川越 守	山岸 巨狼	
第 11 回(昭和 58 年度)	伊藤 鈴鳥	グループ「りら」	斉藤 信和		
第 10 回(昭和 57 年度)	佐々木 孝	佐々木 伸浩	雨貝 尚子		
第 9 回(昭和 56 年度)	宮崎 芳男	北海道詩吟連盟	松本 晃章	金森 登喜子	
第 8 回(昭和 55 年度)	中川 清風	札幌民謡連盟		宍戸 悟郎	
第 7 回(昭和 54 年度)	菱川 善夫	人形劇団「ひよっこ」		五條 珠淑	
第 6 回(昭和 53 年度)	方究会	杉山 安次	池上 恵三	高垣 幸子	村岸 文輔
第 5 回(昭和 52 年度)	森の仲間	安斎 奈々見	混声合唱団	響友会	浅井 淑子
第 4 回(昭和 51 年度)	俳句結社「はまなす」			相原 宗和	花柳 秀恵以
第 3 回(昭和 50 年度)	南 利一	山崎 紅水	芦野 トシ	高岡 立子	札幌川柳社
	木原 直彦				
第 2 回(昭和 49 年度)	内山 義雄	北出 清一	山田 喜代	佐薙 のり子	
第 1 回(昭和 48 年度)	今井 篁山	西 明美			

2 市民ロビーコンサート

昼休みのひとときを、市役所ロビーにおいて気軽に楽しめるコンサートとして、昭和 55 年 8 月より開催。出演は主として本市にかかわりのある中堅音楽家で、これまでクラシックを中心に 518 回、延べ出演者数は 1,168 人に達している（令和 7 年 3 月末現在）。

このコンサートは、優れた演奏に接することができる場を提供するものとして、多くの市民に親しまれており、音楽文化の振興に寄与するだけでなく、オフィス街での貴重なうるおいの場となっている。

(1) 事業概要

主 催：市民ロビーコンサート運営委員会

場 所：市庁舎 1 階ロビー

開催日：原則として月 1 回（第 4 金曜日）

時 間：12 時 25 分開演（約 20 分間）

(2) 令和6年度出演者・曲目 (令和6年度来場者数：975人)

回数	開催日	出演者	主な曲目
508	4月26日	永留 淳也 (サクソフォン) 原 希 (ピアノ)	・悪魔のラグ/作曲：ジャン・マティ シア ほか3曲
509	5月24日	北浦 由花里 (ピアノ)	・4つのポーランド舞曲より クラコヴ ィアク ヘ長調/作曲：K.シマノフス キ ほか2曲
510	6月28日	川口 莉奈 (フルート) 大塚 茜 (ピアノ)	・歌の翼による幻想曲/作曲：ヘンリ・ シュテックメスト ほか2曲
511	7月19日	【PMF2024 参加アーティスト】 金山 依理 (ヴァイオリン) エリカ・ハバード (ヴァイオリ ン) グレイシー・マックフォールズ (ヴィオラ) ウェンチー・ケ (ヴァイオリン) ジュリアナ・カオ (ヴァイオリ ン) サーシャ・モローズ (ヴィオラ) フィソン・オー (チェロ)	・2つのヴァイオリンとヴィオラのた めのミニアチュア 作品 75a/作曲：ド ヴォルザーク ほか1曲
512	8月23日	月下 愛実 (声楽) 三輪 栞 (ピアノ)	・ロづけ/作曲：L.アルディーティ作 曲 ほか4曲
513	9月27日	山口 千那 (篠笛) 山口 千風 (篠笛) 山口 千朱実 (篠笛) 山口 千悠 (篠笛) 山口 千雪那 (篠笛)	・萩の山唄/作曲：山口千壽 ほか4曲
-	【開催中止】 10月25日	岩田 真由美 (ピアノ)	中止 (衆議院議員選挙の期日前投票の会 場として使用されたため)
514	11月15日	赤間 さゆら (ヴァイオリン) 水口 真由 (ピアノ)	・ベートーヴェンの主題によるロンデ ィーノ/作曲：クライスラー ほか4 曲
515	12月20日	《サッポロ・シティ・ジャズ》 【柳真也 Quartet】 柳 真也 (ベース) 蛇池 雅人 (アルトサックス) 山下 ヤスシ (ピアノ) 館山 健二 (ドラム)	・The Christmas Song/作曲：Mel Torme ほか2曲
516	1月24日	河原 雅楽真悠 (箏)	・火垂るⅡ～箏独奏のために/作曲： 沢井忠夫 ほか1曲
517	2月21日	【令和6年度札幌市民芸術祭新人 音楽会大賞受賞者】 鈴木 勇太 (フルート) 大野 浩司 (声楽/バリトン) 三上 慎太郎 (ピアノ) 【ピアノ伴奏】 渡部 美露 山田 結花	・ヒマラヤ組曲より I, II, V/作曲： M.タンナー (鈴木 勇太) ほか2 曲
518	3月21日	山本 朝香 (クラシックギター)	・さくらの主題による変奏曲/作曲： 横尾幸弘 ほか3曲

3 主な文化芸術事業・団体への補助

札幌市民芸術祭実行委員会や(公財)札幌交響楽団などに対し、補助金を交付している。

(単位：千円)

団 体 名	令和4年度	令和5年度	令和6年度
札幌市民芸術祭実行委員会（札幌市民芸術祭事業）	12,640	12,640	12,085
(公財)札幌交響楽団	160,000	160,000	140,000
札幌文化団体協議会（札幌文化団体協議会事業）	2,144	2,144	2,144
(公財)北海道演劇財団（北海道演劇財団演劇製作公演等事業）	3,430	3,430	3,430

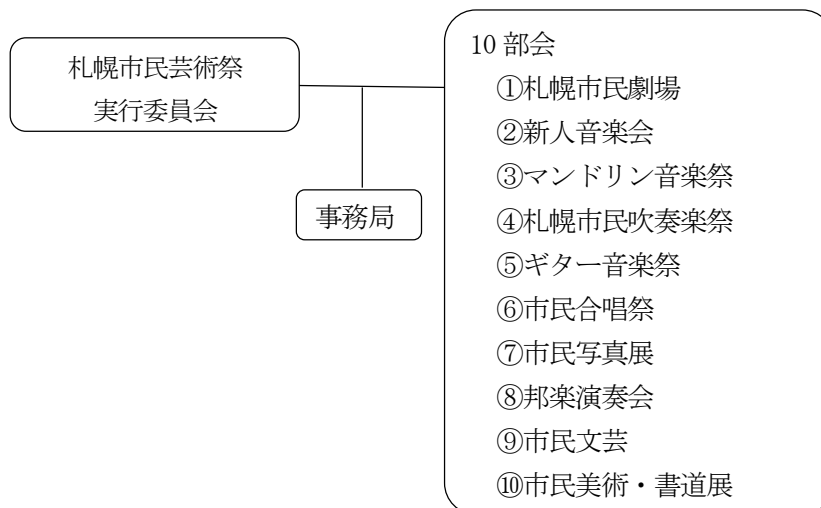
<主な交付団体の状況>

(1) 札幌市民芸術祭実行委員会

昭和22年から開催されていた「市民美術展」を発端とし、昭和33年の市民会館開館を機に「市民劇場」がスタートした。その後、昭和48年に多くの市民参加により札幌市民芸術祭実行委員会が発足した。札幌市民芸術祭は、美術、音楽、演劇、舞踊、文芸などの文化芸術各分野における市民の創造発表活動を促進することを目的としており、10の部会で構成された実行委員会により、幅広く事業を展開している。

ア 組織概要

10の部会で構成され、実行委員会委員15人、部会委員109人その他専任の事務局員により、年間を通して事業の推進に当たっている。



イ 顕彰制度

特に優秀な発表を行った団体及び個人に対し札幌市民芸術祭大賞を、大賞に準ずるもの又は将来性が高く期待される発表を行った団体及び個人に対し札幌市民芸術祭奨励賞を授与している。



新人音楽会



市民美術・書道展

(2) 札幌交響楽団

昭和 37 年設立。道内唯一のプロオーケストラとして、各種演奏会のほか、青少年に対する音楽普及活動や福祉施設での演奏など、様々な教育・社会活動を、本市のみならず全道で展開し、音楽文化の向上に寄与している。

ア 組織概要

事務局所在地 札幌市中央区中島公園 1 番 15 号 札幌コンサートホール内

電 話 011-520-1771

U R L <https://www.sso.or.jp/>

楽 団 員 数 74 名 (令和 7 年 4 月 1 日現在)

演 奏 回 数 118 回 (定期演奏会 20 回)

決 算 総 額 1,050,950 千円 (令和 6 年度)

イ 活動内容 (令和 6 年度)

			公演数	入場者数(人)	内 容
自主公演	定期公演	市内	20	27,490	定期演奏会
	特別公演	市内	12	19,826	名曲シリーズ、夏休みスペシャル、札幌の第 9 等
		道内	7	3,756	
		東京	1	1,678	
依頼公演	市 内		35	51,813	
	道 内		14	10,211	
	道 外		0	0	
音楽教室	市 内		11	19,816	
	道 内		15	7,627	
	道 外		3	786	
合 計			118	143,003	

4 写真文化振興事業

市民の貴重な財産である札幌の歴史や風俗等を記録した写真を活用し、市民が気軽に写真芸術に親しめる機会を創出するなど、写真文化の振興を目的として平成22年度より事業を開始し、写真展や写真教室を開催している。

(1) 北一条さっぽろ歴史写真館

北一条地下通路を歴史写真館として、(株)セイコーマート（現 (株)セコマ）の協力を得て施設整備を行い、平成23年9月22日にオープンした。NPO法人北海道を発信する写真家ネットワークが、年2回展示内容を企画している。

展示テーマ	開催期間
「南1条通 ー札幌の“にぎわい”をつないできた道ー」	6.10.9-7.2.26
「まちの魅力を形づくるコミュニティ（地域社会）」	7.2.27-7.9.30（予定）



(2) 写真展

公募参加型写真展「私の“推し”」実施（令和6年11月1日～11月4日）

(3) 飯沢耕太郎講演会

北海道大学名誉教授・NPO法人歴史的地域資産研究機構 [れきけん] 代表理事の角幸博氏による講演（令和6年11月3日）

(4) こども写真教室

写真教室（令和6年10月6日）及び成果展（令和6年10月19日～11月8日）を実施

5 パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌 (PMF)

次代を担う若手音楽家の育成を通して、音楽の普及・発展を目指す国際教育音楽祭パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌 (PMF) は、20 世紀を代表する指揮者、作曲家そして教育者として知られるレナード・バーンスタイン (1918～1990) の提唱により、平成 2 年に創設された。

PMF は世界で活躍する音楽家を教授陣に迎え、世界各国・地域からオーディションで選ばれた若手音楽家を育成する「教育事業」、教授陣やアカデミー生、ゲストアーティストにより多彩なコンサートを行う「演奏会事業」、クラシック初心者向けの音楽講座や PMF オーケストラのリハーサルを見学することができるオープンリハーサルなど、音楽の幅広い普及をめざす「音楽普及事業」の 3 部門で構成されている。



<PMF2024 実施概要>

事業内容	開催期間	会場	入場者数等
1 教育事業 世界各国から選抜した若手音楽家 (アカデミー生) に対する最高水準の教育を実施	7/10～7/30	札幌コンサートホール Kitara ほか	アカデミー生 25 か国・地域 85 名
2 演奏会事業 教育事業参加の若手音楽家の演奏会、オーケストラ演奏会、教授陣・ゲストアーティスト等による各種演奏会を開催	7/4～7/30	札幌コンサートホール Kitara、札幌芸術の森・野外ステージ ほか	計 30 公演 入場者数：17,062 人
3 音楽普及事業 市民等に対し、音楽教育の公開やその他音楽の普及に関する事業を実施			
(1) リンクアップ・コンサート アメリカ・ニューヨークのカーネギーホールによる小学生向けの音楽教育プログラムを元に、札幌の児童に合わせて制作したプログラム	7/17	札幌コンサートホール Kitara	参加児童数：748 人
(2) マスタークラス PMF 教授陣がアカデミー生に指導する模様を公開、またコンサート鑑賞を組み合わせた地元音大生のためのプログラムを実施	7/2、7/3、7/23	札幌コンサートホール Kitara	入場者数：176 人
(3) PMF クラシック LABO ♪ クラシック初心者にもわかりやすくクラシック音楽の魅力を伝える音楽講座	7/13	札幌コンサートホール Kitara	参加者数：108 人
(4) オープンリハーサル PMF オーケストラのリハーサルを一般公開	7/11、7/12、 7/20、7/25	札幌コンサートホール Kitara	入場者数：1,175 人
(5) 学校 DE カルチャー PMF 修了生等の生演奏やトーク、児童の指揮体験などの音楽授業を実施	10/18、10/22、 11/6	新陵東小、光陽小、発寒東小	参加校：3 校
(6) 修了生によるミニコンサート 札幌市内や首都圏におけるレセプションなどでミニコンサートを実施	通年	札幌市内及び首都圏の各所	実施回数：20 回

6 さっぽろアートステージ

文化の日の属する11月を文化月間と位置付け、様々なアート系イベントを集中的に実施する事業として、平成17年度から開催。札幌発の文化芸術活動に触れる機会を創出して市民の文化芸術への関心を高めるとともに、発表の機会が少ない団体や個人に発表の場を提供し、文化活動の担い手を育成することを目的としている。

＜令和6年度事業概要＞

※入場者数にはオンライン上の視聴者数を含む

事業内容		開催期間	会場	入場者数
舞台芸術部門	札幌劇場祭 (26 作品、105 公演) 札幌劇場祭大賞：PANCETTA 『PANCETTA TOUR 2024 IN SAPPORO “声”』 ※ほか2 団体が優秀賞受賞	6. 11. 1-12. 1	市内 10 劇場 演劇専用小劇場 BLOCH 扇谷記念スタジオシアターZOO 札幌市教育文化会館 cube garden 札幌市こども人形劇場こぐま座 札幌市こどもの劇場やまびこ座 ターミナルプラザことに PATOS 生活支援型文化施設コンカリーニョ Event SPACE EDiT ジョブキタ北八劇場	9,152 人
	北海道中学生演劇発表大会 全道から予選を勝ち抜いた 5 校が参加	6. 11. 30-12. 1	札幌市教育文化会館小ホール	950 人
音楽部門	サッポロミュージックショーケース 公募で選定された 10 組のミュージシャンによる音楽ライブ	6. 11. 16-11. 17	札幌駅前通地下歩行空間	4,420 人
	さっぽろスクール音楽祭 市内小中学校、高校の合唱・器楽・吹奏楽クラブによる演奏	6. 11. 10	札幌コンサートホール Kitara	2,563 人 参加校 合唱 14 校 器楽・吹奏楽 34 校
美術部門	アートストリート アーティストや学生、子どもたちによる様々なアート作品を展示	①②6. 11. 9-11. 24 ③6. 11. 9, 10, 16, 17	①札幌駅前通地下歩行空間 ②札幌市民交流プラザ ③無印良品札幌パルコ	583,888 人
	スクールアートライブ 高校生による大型絵画のライブドローイング	6. 11. 9-11. 10	札幌駅前通地下歩行空間	参加校 8 校
	キッズアートフェス アーティストによる子ども向けワークショップ	6. 11. 9-11. 10, 6. 11. 16-11. 17, 6. 11. 23	札幌市民交流プラザ	参加人数 104 人
	ユニバーシティスチューデントアートコンペティション 美術系大学の学生による作品展示及びコンペ	6. 11. 9-11. 24	札幌市民交流プラザ sitatte sapporo	アートストリートに含む

	ボーダレスアート作品展 障がいの有無の境界を越えた表現者らによる作品の展示	6. 11. 9-11. 24	札幌駅前通地下歩行空間	アートストリートに含む
	出張 Think School 展 アートとまちづくりを学ぶアートスクール生による作品展示	6. 11. 9-11. 24	札幌駅前通地下歩行空間	アートストリートに含む
20周年記念企画	20th Anniversary Art Workshop 子どもワークショップの開催、20年間の振り返り展示	6. 11. 9, 10, 16, 17	札幌市民交流プラザ	参加人数 95 人
	特別プロジェクト サンマの「大漁オブジェ」を作ろう！	①6. 11. 9-11. 24 ②6. 11. 9, 10, 16, 17	①札幌市民交流プラザ ②無印良品札幌パルコ	①総作成数 665 匹 ②参加人数 182 人
	アニバーサリーソング制作・発表 20周年記念ソング「Move on!」	6. 11. 9	札幌駅前通地下歩行空間	-
	キッズダンスレボリューション 令和6年度より新設したダンス部門による、子ども向けワークショップと成果発表	6. 11. 9	札幌駅前通地下歩行空間	243 人

7 サッポロ・シティ・ジャズ

国内有数の大型ジャズフェスティバルとして平成19年度から開催。

札幌文化芸術劇場「hitaru」や札幌芸術の森野外ステージでの国内外のトップアーティストによるライブステージのほか、市内各所で開催した市民アーティスト参加型のライブなど、バラエティに富んだプログラムを実施している。

<令和6年度事業概要>

開催期間：通年（フェスティバル期間：夏…令和6年7月13日～9月29日、冬…令和6年12月5日～12月10日）

夏は「パークジャズライブ」を市内各所において開催し、冬には「シアタージャズライブ」をはじめとする各種ライブを市民交流プラザで実施した。

事業内容	開催期間等	会場	入場者数
札幌観光資源の創出			
シアタージャズライブ	6. 12. 5-10	札幌文化芸術劇場 hitaru	3, 159 人
ノースジャムセッション	6. 8. 25	札幌芸術の森野外ステージ	1, 192 人
海外プロモーション	6. 7. 18-7. 21	エスプラネード・シアターズ・オン・ザ・ベイ(シンガポール)	2, 250 人
	6. 7. 25-7. 28		
企業・団体とのタイアップによる事業の普及			
サッポロ・サウンド・スクエア	6. 5. 14	札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場	5, 996 人
	6. 6. 11		
	6. 9. 24		
	6. 10. 8		
	6. 11. 19		
	7. 1. 18		
COCONO SUSUKINO JAZZSCENE with Sapporo City Jazz	6. 4. 27	COCONO SUSUKINO	538 人
Jazz&Classic LIVE（さっぽろライラックまつり）	6. 5. 15-5. 17 6. 5. 20-5. 24	大通公園6丁目	13, 831 人
COFFEE CITY FESTIVAL SAPPORO ～ COFFEE TIME JAZZ～	6. 6. 22-6. 23	札幌 PARCO	836 人
SAPPORO BEER HOLIDAY 2024	6. 6. 29-6. 30	サッポロガーデンパーク	803 人
サッポロ・シティ・ジャズ 2024 Kick Off Live	6. 7. 7	さっぽろ地下街オーロラプラザ	613 人
TAIYO GROUP×SAPPORO CITY JAZZ タイアップ公演	6. 8. 7	札幌文化芸術劇場 hitaru	1, 204 人
札幌ジャズアンビシャス石狩公演	6. 8. 18	石狩市花川北コミュニティセンター	241 人
未来へのおくりもの展 -SHIRO 15th ANNIVERSARY EVENT-	6. 8. 31	みんなの工場 by SHIRO	200 人
第24回メシス全国大会 in 北海道	6. 9. 13	札幌パークホテル	250 人
奏 de LIVE（さっぽろオータムフェスト）	6. 9. 6-9. 8	大通公園6丁目	26, 728 人
	6. 9. 14-9. 16		
	6. 9. 21-9. 23		
	6. 9. 28-9. 29		
サッポロ・シティ・ジャズ PIANO PLAYS	6. 9. 13-9. 28	クロスホテル札幌	200 人
創成 East JAZZ	6. 9. 28-9. 29	北海道ガス東側屋外スペース	1, 192 人
第14回 Sapporo 未来 Jazz 2024	6. 10. 5-10. 6	芸術の森アートホール	576 人
札幌ジャズアンビシャス風連公演	6. 10. 26	ふうれん地域交流センター	162 人
RUSUTSU 100 days Music Live	6. 12. 13-7. 3. 22	ルスツリゾート	12, 000 人

Season13			
市民ロビーコンサート	6. 12. 20	札幌市役所	105 人
札幌市民交流プラザを活用した教育普及事業			
ジャズライブラリー	6. 11. 14-12. 26	札幌市民交流プラザ札幌市図書・情報館	2, 989 人
シティジャズオフィシャルブース	6. 12. 5-12. 10	札幌文化芸術劇場 hitaru ホワイエ	804 人
ユニバーサルジャズライブ	6. 12. 7	札幌市民交流プラザ SCARTS コート	98 人
Do JAZZ ! 見て さわって楽器体験 !	6. 12. 8	札幌市民交流プラザ SCARTS コート	22 人
ランチタイムコンサート	6. 12. 8	札幌市民交流プラザ SCARTS コート	72 人
文化芸術を通じた市民活動の促進			
パークジャズライブ	6. 7. 13-7. 14	大通公園 2 丁目ほか市内 10 会場	46, 572 人
育成・支援事業			
札幌ジュニアジャズスクール	通年	札幌芸術の森アートホールほか	9, 737 人
ジャズの種プロジェクト	通年	砂川市、幕別町、羊蹄山麓周辺、広尾町の各会場	12, 342 人
セイコーわくわく音楽教室	6. 8. 24	札幌芸術の森アートホール	56 人
北海道グループキャンプ	7. 3. 25-3. 30	札幌芸術の森アートホール	194 人

8 子どもの文化芸術体験事業

(1) こころの劇場（子どものミュージカル体験）

日ごろ接する機会の少ない本格ミュージカルのすばらしさを、感性豊かな子どもたちに体験してもらうことを目的として、市内の小学6年生を劇団四季のミュージカルに無料招待する事業。

昭和54年度から、(財)ニッセイ文化振興財団との共催により「ニッセイ名作劇場」として開催し、平成20年度からは、(一財)舞台芸術センター、四季株式会社（劇団四季）との共催により「こころの劇場」として開催している。

<令和2-6年度事業実績>

	公演数	会 場	演 目	鑑賞者数
令和2～4年度	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止（動画配信による代替実施）			
令和5年度	8	札幌文化芸術劇場 hitaru	「ジョン万次郎の夢」	198校、14,805人
令和6年度	8	札幌文化芸術劇場 hitaru	「エルコスの祈り」	191校、14,027人

(2) Kitaraファースト・コンサート

オーケストラ演奏を鑑賞する機会を創出し、豊かな情操教育の推進、次世代を担う子どもたちへの音楽文化の普及振興を図るため、札幌市内の全小学6年生及びさっぽろ連携中枢都市圏の小学6年生を対象とし、優れた音響を誇る札幌コンサートホールKitaraで、オーケストラ演奏を鑑賞・体験させる事業を例年実施している。

平成16年度より実施している本事業は学校授業の一環となっており、教職員の協力による事前学習のほか、当日の公演の中では楽器解説なども行っている。

<令和6年度事業概要>

開催時期 令和6年9月30日（月）～10月2日（水）、10月23日（水）～25日（金）6日間11公演実施

出 演 札幌交響楽団、キタラ専属オルガニスト

曲 目 ヨハン・セバスティアン・バッハ フーガト短調 BWV 578 「小フーガ」

ジョルジュ・ビゼー 歌劇「カルメン」組曲 第1番より 闘牛士

ベドジフ・スメタナ 連作交響詩「わが祖国」より ブルタバ（モルダウ） ほか

参加者数（児童及び引率者数の合計）

年 度	参加者数（学校数）
令和3年度	9,588人（131校）
令和4年度	17,160人（244校）
令和5年度	16,509人（240校）
令和6年度	16,550人（238校）



(3) おとどけアート

アーティストと触れ合う機会を通じて、子どもたちが芸術的感性を育むことを目的に、平成20年度より実施している。小学校にアーティストを派遣し、短期間滞在させることで、ともに作品を制作するなどの「アート体験」を提供した。

<令和6年度事業概要>

学校名	アーティスト名	期 間	参加者数
札幌市立栄西小学校	秋元 さなえ	6.9.2-6.11.4	児童 448 人、教職員 18 人、計 466 人
札幌市立屯田小学校	西脇 秀之	6.9.4-6.10.25	児童 577 人、教職員 36 人、計 613 人
札幌市立新陽小学校	関川 航平	6.11.19-6.12.6	児童 517 人、教職員 37 人、計 554 人

(4) ハロー！ミュージアム

子どもたちが優れた文化芸術に触れる機会の充実を図り、創造性を育むことを目的として、平成20年度から実施している。札幌市内の全小学5年生を対象とし、札幌芸術の森及び本郷新記念札幌彫刻美術館へ招待し、本物の芸術に触れ、学ぶ機会を提供する事業。

各施設の特色を生かし、美術の鑑賞活動や造形活動プログラムを行った。

<令和6年度事業概要>

プログラム

- 芸術の森美術館コース : 札幌芸術の森美術館での鑑賞活動
- 野外美術館コース : 札幌芸術の森野外美術館での鑑賞活動
- 子どもアトリエコース : 佐藤忠良記念子どもアトリエでの鑑賞・表現活動
- 彫刻美術館コース : 本郷新記念札幌彫刻美術館での鑑賞活動
- 期 間 : 令和6年4月17日(水)～令和7年2月28日(金)
- 参加学校数 : 市内小学校 188 校
(芸術の森美術館コース 82 校、野外美術館コース 85 校、
子どもアトリエコース 6 校、彫刻美術館コース 15 校)

参加児童数 : 13,509 人

(5) ニッセイ名作シリーズ鑑賞

オペラやバレエ、人形劇など優れた舞台芸術を鑑賞する機会を子どもたちに提供するため、札幌市内及びさっぽろ連携中枢都市圏の小学4年生を対象として実施する事業。令和5年度から、(財)ニッセイ文化振興財団との共催により開催している。

<令和5-6年度事業実績>

	公演数	会 場	演 目	鑑賞者数
令和5年度	6	札幌文化芸術劇場 hitaru	「精霊の守り人 (もりびと)」	129 校、9,308 人
令和6年度	6	札幌文化芸術劇場 hitaru	「音楽劇 あらしのよるに」	95 校、6,425 人

9 障がい者向け文化芸術体験事業

(1) 障がい児向け音楽ワークショップ

市内の特別支援学校及び小学校の特別支援学級に通う児童を対象に音楽ワークショップを開催。令和4年度は肢体不自由、知的障がい等のある小学4～5年生を対象とし、令和5年度からは聴覚障がいのある小学1～6年生を対象としたワークショップを追加した。

また、令和6年度は入院中の児童が在籍する学校からの要望を受け、オンライン配信を試行的に実施した。

<令和6年度事業概要>

開催時期 令和6年9月4日（水）～5日（木） 2日間で3回実施

出演 音楽ワークショップ・アーティスト おとみつく

曲 目 ソロモン・リンダ 「ライオンは寝ている」

ヘンリー・マンシーニ 「仔象の行進」

リムスキー＝コルサコフ 「熊蜂の飛行」 ほか

<令和4～6年度事業実績>

	回数	会 場	参加校数	参加児童数
令和4年度	2	札幌コンサートホール Kitara 大ホール	10校	41人
令和5年度	3	札幌コンサートホール Kitara 大ホール	29校	186人
令和6年度	3	札幌コンサートホール Kitara 大ホール	45校 (オンライン参加校 4校含む)	321人 (オンライン参加児童 48人含む)

10 文化芸術鑑賞促進事業

クラシック音楽鑑賞者の裾野拡大及び鑑賞機会充実のため、質の高い音楽を低料金で鑑賞できるコンサートを開催

<令和6年度事業概要>

札幌交響楽団による低料金コンサートの実施

ア hitaruでオーケストラ！～2024夏～

- ・日時 令和6年8月6日（火）開演19：00
- ・会場 札幌文化芸術劇場hitaru
- ・料金 全席指定 一般1,000円

イ みんなのオーケストラ in Kitara～あつまれ動物たち～

- ・日時 令和6年12月28日（土）①開演11：00 ②開演14：00
- ・会場 札幌コンサートホール Kitara 大ホール
- ・料金 全席指定 一般1,000円 中学生以下無料（要入場券）

コンサート名	日付	設定 席数	入場者数	割合
hitaruでオーケストラ！～2024夏～	8/6 PM	2,103	1,960	93.2%
みんなのオーケストラ in Kitara ～あつまれ動物たち～	12/28 AM	1,992	1,719	86.3%
みんなのオーケストラ in Kitara ～あつまれ動物たち～	12/28 PM	1,992	1,728	86.7%
合計	—	6,087	5,407	88.8%

11 札幌国際芸術祭

札幌国際芸術祭（Sapporo International Art Festival 略称：SIAF^{サイアフ}）は、3年に1度、札幌市内各所で開催される国際的なアートフェスティバル。平成26年度の初開催から、平成29年度には第2回となるSIAF2017を開催、令和2年度に開催予定であったSIAF2020は新型コロナウイルス感染症の流行を受けて中止となるも、令和5年度は開催時期を冬季に移し、SIAF2024を開催した。

令和6年度は、令和8（2026）年度冬季に開催予定のSIAF2027に向けた準備をはじめ、広報プロモーションや普及事業等を行った。

(1) SIAF2027 開催準備

SIAF2027は、降雪等の札幌の特徴がより強く発揮できる冬季開催を継続し、小川秀明氏をはじめとした4名のディレクターを選任するとともに、アドバイザーとして山崎直子氏を選任した。

<開催概要>

項目	内容
名称	札幌国際芸術祭 2027（日本語） Sapporo International Art Festival 2027（英語） ウサ モシリ ウン アシカイ ウタラ サッポロ オッタ ウエカラバ Usa Mosir un Askay utar Sapporo otta Uekarpa 2027（アイヌ語）
会期	2027年1月～2月
テーマ	プラネット スノー ウバシ ミンタラ ウバシ ノチウ PLANET SNOW—upas mintar/upas nociw
ディレクター チーム	小川秀明 クリエイティブディレクター 細川麻沙美 フェスティバルディレクター 漆 崇博 スクールディレクター 丸田知明 スタジオディレクター
アドバイザー	山崎直子（宇宙飛行士／札幌市青少年科学館名誉館長）
主催	札幌国際芸術祭実行委員会／札幌市

(2) 令和6年度実施事業

ア 広報プロモーション

項目	概要
SIAF2024 記録集の発行	初の冬開催となったSIAF2024の内容報告に加え、この芸術祭をどのようにつくっていったのかを振り返り、その過程を含めて紹介する『新しい芸術祭のつくり方 札幌国際芸術祭篇』と題した記録集を発行し、SIAF公式ウェブサイトで公開した。 また、芸術祭に関わる様々な方にインタビューを実施し、トーク内容をSIAF公式Youtubeチャンネルで公開するとともに、『新しい芸術祭の作り方』副読本としてSIAF公式ウェブサイトで公開した。
SIAF ラウンジの活用	札幌市資料館内のカフェスペース「SIAF ラウンジ」において、観光客を含む来場者に芸術祭のアーカイブ情報の提供や芸術祭に関連した書籍の紹介企画を行い、芸術祭の認知度向上に取り組んだ。

イ 札幌国際芸術祭普及事業

項目	概要
出前授業	アーティストが開発したアプリケーションを活用し、プログラミングで「自分だけの雪の結晶」「自分だけの木」「自分だけの星」をつくる学校向

	けワークショップを実施したほか、制作した作品をアーティストが一つの作品としてまとめ、冬のプレイベントで展示した。 ・学校向けワークショップ実施件数 16 校（計 1,176 名が参加）
教育喫茶	芸術祭と教育機関とのつながりを築くため、教職員、教育の専門家、アーティスト等と定期的にミーティングを開催するとともに、SIAF2024 イニシアティブパートナーである株式会社ワコムと協働し、出前授業で展開する新たな教育プログラムを開発した。 ・定例ミーティング 5 回実施（計 44 人が参加）
ふむふむプロジェクト （ボランティア活動）	SIAF2024 で活躍した「ふむふむサポーター」を対象に希望者を募り、冬のプレイベントの来場者に展示作品をナビゲートするための研修会を開催、実際に会場で作品ガイドを実施した。 ・ガイド実施回数 32 回（計 199 名が参加）
札幌国際芸術祭 冬のプレイベント	さっぽろ雪まつりとコラボレーションし、大通 6 丁目会場「雪のアート広場」に芸術祭が手掛ける 2 つのアート作品を展示した。 ・作品：Yukikaki Research Station ・作品：みんなのコード [雪・木・星] ・会期：令和 7 年 2 月 4 日～11 日 ・来場者数：67,704 人（推計）
SIAF スクール教育喫茶 「STEAM STUDY DAY in SCARTS 2025」	教育喫茶で実践してきたプログラムを中心に、STEAM（科学、技術、工学、アート、数学を横断する学びの手法）をテーマにした「教育喫茶 特別編」を札幌市民交流プラザ SCARTS スタジオにて開催した。 ・プログラム数 17 プログラム（計 65 人が参加）
冬のアートイベント周遊 プログラム“みんなでウ パシテ！！”	札幌市内で 7.1-2 に開催されたアートイベントと連携して多数のイベントを網羅したウェブサイトおよびガイドブックを作成し、市民や観光客が周遊しやすい仕組みづくりや、様々なアート関係団体や施設とのネットワーク構築に取り組んだ。 ・連携団体：18 団体 ・イベント数：約 30 イベント

12 札幌演劇シーズン

札幌で生まれた優れた演劇作品を1か月超のロングランで連続公演する演劇事業。令和5年度までは夏季・冬季でそれぞれ実施していたが、令和6年度からは夏の1会期とし、より密度の濃い内容で実施している。

本事業は平成23年度から開催しており、札幌市では平成24年度から支援を行っている。

<令和6年度事業概要>

令和6年7月13日（土）～令和6年8月31日（土）

（※）「高校演劇 Special Day」は令和7年1月8日（水）に上演

	上演作品	上演期間	会 場	入場者数
札幌演劇シーズン 2024 入場者数 計：7,313人	「カラクリヌード」	R6. 7. 13-20	生活支援型文化施設 コンカリーニョ	1,002人
	「西線11条のアリア」	R6. 7. 20-27	ジョブキタ 北八劇場	1,607人
	「沙羅双樹の花の色」	R6. 7. 27-8. 3	生活支援型文化施設 コンカリーニョ	836人
	「きをみずもりをみる」	R6. 8. 3-10	扇谷記念スタジオ シアターZOO	289人
	「寿式三番叟」「伊達娘恋緋鹿 子 火の見櫓の段」「釣女」	R7. 8. 9-12	かでのホール	617人
	「9人の迷える沖縄人～ after'72～」	R7. 8. 10-11	生活支援型文化施設 コンカリーニョ	565人
	「アラジンと魔法のランプ」	R7. 8. 10-17	やまびこ座	905人
	「わだちを踏むように」	R7. 8. 17-24	演劇専用小劇場 BLOCH	621人
	「葉桜とセレナーデ」	R7. 8. 24-31	扇谷記念スタジオ シアターZOO	537人
	「はしれ、たくしい！」 「やっぱり、こっちがいい」	R7. 1. 8(※)	かでのホール	334人

13 札幌市博物館活動センター事業～博物館整備推進事業

平成13年1月に策定した「札幌市博物館計画推進方針」に基づき、平成13年11月に博物館の整備に向けた準備施設「札幌市博物館活動センター」を開設。

資料の収集・保存や調査・研究、普及・交流事業など、市民参加型の活動を中心とするソフト事業重視の活動をするとともに、（仮称）札幌自然史博物館の整備に向けた調査・検討を行っている。

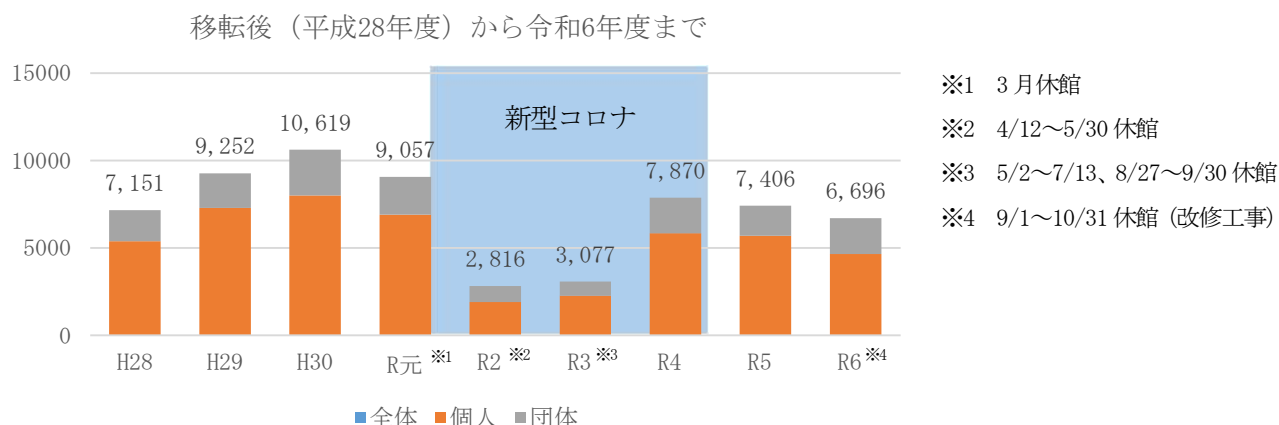
なお、平成28年4月に札幌市博物館活動センターが入居していたリンケージプラザ（中央区北1条西9丁目）の閉鎖に伴い、豊平区の現在地に移転・再オープンした。

(1) 施設概要

所在地 豊平区平岸5条15丁目1-6
 電話番号 011-374-5002 FAX 011-374-5014
 開館時間 午前10時～午後5時
 休館日 日・月曜日、祝日、
 年末年始（12月29日～1月3日）
 入場料 無料
 建物構造 鉄筋コンクリート造2階建ほか
 敷地面積 6,258㎡
 延床面積 2,023.78㎡



(2) 利用状況



(3) 事業概要

ア 資料収集

札幌市内や石狩低地帯を中心とした道内の標本資料について継続的に学芸員が収集するほか、市民からの寄贈を受け入れている。（令和7年5月末現在）

資料区分	一次資料(点)	二次資料(点)
地 質	461	7,888
古 生 物	4,365	4,966
動 物	63,273	0
植 物	20,889	12,878
菌 類	1,316	217
考 古	45	0
小 計	90,349	25,949
合 計	116,298	

※一次資料は実物資料（直接資料）、二次資料は実物資料以外の「記録」されることにより生じた資料（間接資料）を指す（「博物館ハンドブック」による）。

イ 調査・研究

(7) 小金湯産クジラ化石

平成 20 年に南区小金湯で発見されたクジラ化石の形態的特徴からセミクジラ科の 1 種であることが判明。引き続き、実物標本及び過年度に製作した 3D データを活用して研究を進めている。

(4) 札幌の希少植物調査

「札幌市版レッドリスト 2016」（環境局、平成 28 年 3 月策定）に掲載されている植物を中心に、生息調査や植生調査などを実施。モイワランの標本を採集したほか、トラキチランの現地調査を行った。

(5) 札幌の風穴地の植物・植生調査

市内の特徴的な植生である風穴地の調査に取り組んでおり、令和 6 年度も継続して砥石山の風穴地で植生調査を行った。

ウ 普及・交流事業

(7) 企画展示

事業名	内容	開催期間	参加者数
くじら！クジラ！鯨！	小金湯産クジラの実物化石やレプリカを最新の研究成果と併に紹介	6. 7. 6-6. 7. 27	507 人
北海道アンモナイト化石貴重・お宝コレクション展	市民団体主催。触れる標本などを用いて、楽しめる展示を目指した。	6. 12. 24-7. 2. 1	1, 112 人
博物館活動日誌' 24	令和 6 年度の博物館活動センター活動内容・研究成果を紹介	7. 3. 15-7. 6. 5	2, 121 人



セミクジラ化石の頭部レプリカの展示



アンモナイトの展示

(4) PR イベント

事業名	内容	開催期間	参加者数
カルチャーナイト 2024	夜間開館。特別企画としてバックヤードツアーを開催	6. 7. 19	81 人
都心部イベント「まちなかミュージアム」	クジラ化石、植物の実物標本等の展示やトークイベントなどを開催	7. 3. 1-7. 3. 2	19, 000 人



バックヤードツアーの様子



小金湯産クジラ化石の復元骨格標本の展示

(ウ) 体験学習会

事業名	開催期間	講師	参加者数
ワークショップよみきかせ「標本と絵本」	6. 5. 18	センター展示解説員	22 人
ぶらりネイチャー 初夏のお花ガイド	6. 6. 1	山崎 真実 (センター学芸員)	11 人
ワークショップ「顕微鏡でのぞく異世界」	6. 6. 8 - 6. 6. 29 (8 回)	センター展示解説員	210 人
クジラとカイギュウの折り紙&標本と絵本 (※)	6. 7. 6、6. 7. 13	センター展示解説員	38 人
学芸員のミュージアムトーク&標本と絵本 (※)	6. 7. 20 - 6. 7. 27	田中 嘉寛 (センター学芸員) センター展示解説員	55 人
夏休みの博物館ワークショップ	6. 7. 30-6. 8. 24 (26 回)	センター展示解説員	378 人
ぶらりネイチャー きのコウオッチング	6. 9. 14	NPO 法人藻岩山きのご観察会	13 人
おさんぽミュージアム (創成川・鴨々川)	6. 9. 18	山崎・山田 共催：札幌市河川事業課	13 人
よみきかせ「標本と絵本」 (出張版・追加)	6. 10. 1	山崎 真実 (センター学芸員) センター展示解説員	50 人
ミュージアムトーク「研究室で語ろう」	6. 12. 14	山崎 真実 (センター学芸員) 田中 嘉寛 (センター学芸員)	17 人
ミュージアムトーク「アンモナイト化石の基礎知識」 (※)	7. 1. 12 - 7. 1. 26	札幌自然史研究会	62 人
ミュージアムトーク「豊平川産出カイギュウとクジラ化石のお話」 (※)	7. 1. 18、7. 1. 25	田中 嘉寛 (センター学芸員)	53 人
ワークショップ「冬の木の芽を観察しよう」	7. 2. 8、7. 2. 15	山崎 真実 (センター学芸員)	24 人

※は企画展開連事業

(エ) 学校・他機関等との連携事業

事業名	内容	開催期間	参加者数
デリバリー・ミュージアム	小学校で学芸員による札幌や学校周辺の自然について講義・実習を実施	6. 6. 12、6. 6. 25	2 校 96 人
よみきかせ「標本と絵本」出張版	絵本を通して生き物に親しむきっかけづくりとするワークショップを開催 連携：各区ちあふる等の子育てサロン	6. 9. 5-6. 10. 31	300 人
特別企画展「はっけん！恐竜・化石大陸ほっかいどう『海の化石ミュージアム』」	道内の博物館が所蔵する化石等の展示やトークイベントなどを開催 連携：AOAO SAPPORO、北海道恐竜・化石ネットワーク研究会	6. 10. 1-6. 12. 8	7,500 人

エ (仮称) 札幌自然史博物館整備推進事業

(仮称) 札幌博物館の整備については、平成 27 年度の中期実施計画「アクションプラン 2015」に整備に向けた諸計画を策定する「(仮称) 札幌博物館整備推進事業」が盛り込まれた。

本事業を推進するため、平成 27 年 3 月に策定された「(仮称) 札幌博物館基本計画」に基づき、平成 31 年 3 月に「(仮称) 札幌博物館展示・事業基本計画」を策定した。

その後は、持続可能な博物館の運営に向けて民間活力の導入手法や学芸系職員の採用方法など他の博物館に調査を継続的に実施し、整備に向けた検討を進めている。

14 学校開放（文化活動）

昭和54年度より、音楽（器楽、合唱、太鼓）、演劇、舞踊、囲碁、将棋、文学などの活動を行うアマチュアグループ、サークル、市民に練習の場を提供するため、学校施設を開放し、文化活動の促進を図っている。

(1) 開放概要

ア 開放時間

火～土曜日 18：00～21：00（3時間）

日・祝祭日 10：30～12：30（2時間）、13：00～17：00（4時間）

月曜日 休み

イ 利用料金（令和7年7月1日時点）

18：00～21：00（3時間） 1,050円

10：30～12：30（2時間） 700円

13：00～17：00（4時間） 1,400円

(2) 開放校（令和7年3月31日時点）及び令和6年度の利用状況

小学校名	所在地・開放教室数		利用状況（6年度）		
			利用件数	延べ利用人数	利用率
二条小学校	中) 南2条西15丁目	1	0件	0人	0.0%
中央小学校	中) 大通東6丁目	1	3件	3人	8.6%
幌北小学校	北) 北19条西2丁目	1	0件	0人	0.0%
白楊小学校	北) 北24条西7丁目	1	81件	459人	54.7%
北光小学校	東) 北12条東6丁目	2	277件	3,042人	68.4%
元町小学校	東) 北25条東17丁目	1	23件	63人	29.5%
大谷地小学校	白) 本通18丁目南	1	5件	77人	1.8%
南白石小学校	白) 南郷通2丁目南	1	121件	246人	50.6%
ひばりが丘小学校	厚) 厚別中央2条4丁目	3	331件	1,021人	81.1%
中の島小学校	豊) 中の島2条1丁目	1	167件	331人	79.4%
平岸小学校	豊) 平岸2条14丁目	1	76件	460人	30.4%
清田小学校	清) 清田1条4丁目	1	0件	0人	0.0%
澄川西小学校	南) 澄川2条5丁目	1	1件	1人	0.4%
琴似小学校	西) 琴似2条7丁目	1	0件	0人	0.0%
発寒南小学校	西) 発寒5条7丁目	1	133件	966人	39.7%
手稲鉄北小学校	手) 前田2条12丁目	1	11件	115人	3.8%
合計（16校19教室）			1,229件	6,784人	37.3%

15 名義後援

市内で開催される文化芸術行事を奨励するため、名義後援を行うほか、市長賞（賞状）を出賞している。

また、後援する事業のうち希望するものについては、事業名、日程、開催場所等を札幌文化芸術交流センター（SCARTS）に掲載し、広く周知を図っている（令和5年度までは大通情報ステーション（65ページ）のホームページに掲載していたが、令和6年3月31日付廃止に伴い、当該機能をSCARTSに集約）。

年 度	申請件数	市長賞件数 (賞状延枚数)
令和4年度	1,073件	60枚
令和5年度	1,156件	52枚
令和6年度	1,232件	48枚

16 文化芸術振興活動への助成

本制度は、市民の国際文化交流活動を助成するため、昭和 53 年度に芸術文化振興基金を創設し、この果実を助成金として交付することで、市民主体の文化芸術活動を継続的に支援している。

昭和 59 年度に青少年の国内外の文化交流活動、平成 4 年度に新人育成を目的とした研修及び公演発表などの活動、平成 27 年度には、文化交流協定等締結都市・姉妹都市との交流活動を助成対象に加えた。また、平成 30 年度募集分から、近年の応募状況を鑑み、青少年文化交流活動助成分野を廃止の上で新人育成活動分野に統合した。令和 4 年度からは実施主体を市から札幌文化芸術交流センター SCARTS へ移し、新たな枠組みで実施している。

基金造成状況及び交付実績（昭和53年度～令和6年度）

（単位：千円）

交付状況					基金造成状況				
年度	交付額	件数		積立額	同左財源			年度末残高	
					一般財源	寄付金	剰余金		
53	900	芸術文化	3（個人 1 団体 2）	31,441	20,000	10,000	1,441	31,441	
54	1,800	芸術文化	5（個人 2 団体 3）	3,207			3,207	34,648	
55	3,000	芸術文化	7（個人 3 団体 4）	41,600	26,000	14,000	1,600	76,248	
56	4,000	芸術文化	11（個人 5 団体 6）	31,322	20,000	10,000	1,322	107,570	
57	5,600	芸術文化	8（個人 0 団体 8）	1,770			1,770	109,340	
58	6,400	芸術文化	14（個人 4 団体 10）	4,225			4,225	113,565	
59	12,100	芸術文化 青少年	16（個人 5 団体 11） 11（個人 0 団体 11）	120,029	100,000	20,000	29	233,594	
60	14,350	芸術文化 青少年	20（個人 5 団体 15） 11（個人 0 団体 11）	21,560		20,000	1,560	255,154	
61	15,000	芸術文化 青少年	16（個人 4 団体 12） 15（個人 1 団体 14）	18,409		18,331	78	273,563	
62	11,260	芸術文化 青少年	17（個人 1 団体 16） 11（個人 0 団体 11）	4,770		3,597	1,173	278,333	
63	12,250	芸術文化 青少年	17（個人 1 団体 16） 16（個人 0 団体 16）	2,082		1,272	810	280,415	
元	12,960	芸術文化 青少年	17（個人 5 団体 12） 17（個人 0 団体 17）	33,105		30,750	2,355	313,520	
2	15,330	芸術文化 青少年	20（個人 3 団体 17） 15（個人 0 団体 15）	41,486		32,209	9,277	355,006	
3	21,130	芸術文化 青少年	19（個人 0 団体 19） 18（個人 0 団体 18）	104,730	60,000	40,882	3,848	459,736	
4	21,115	芸術文化振興 国際文化 青少年	5（個人 1 団体 4） 25（個人 2 団体 23） 13（個人 0 団体 13）	136,566	100,000	36,566		596,302	
5	18,840	芸術文化振興 国際文化 青少年	6（個人 1 団体 5） 24（個人 1 団体 23） 12（個人 0 団体 12）	11,371		8,805	2,566	607,673	
6	17,137	芸術文化振興 国際文化 青少年	7（個人 1 団体 6） 23（個人 0 団体 23） 10（個人 0 団体 10）	▲ 139	PMF取崩し ▲ 1,225		1,086	607,534	
7	18,081	芸術文化振興 国際文化 青少年	10（個人 0 団体 10） 27（個人 2 団体 25） 8（個人 0 団体 8）	15,855		15,855		623,389	
8	11,259	芸術文化振興 国際文化 青少年	10（個人 1 団体 9） 26（個人 2 団体 24） 10（個人 0 団体 10）	4,708		4,708		628,097	
9	10,582	芸術文化振興 国際文化 青少年	13（個人 3 団体 10） 21（個人 1 団体 20） 10（個人 0 団体 10）	▲ 162	コンサートホール取崩し ▲ 162			627,935	
10	9,182	芸術文化振興 国際文化 青少年	9（個人 1 団体 8） 15（個人 0 団体 15） 10（個人 0 団体 10）	5,322		4,301	1,021	633,257	
11	7,745	芸術文化振興 国際文化 青少年	11（個人 0 団体 11） 16（個人 1 団体 15） 7（個人 0 団体 7）	12,177		10,397	1,780	645,434	
12	7,851	芸術文化振興 国際文化 青少年	13（個人 3 団体 10） 13（個人 1 団体 12） 7（個人 0 団体 7）	1,978		500	1,478	647,412	
13	8,109	芸術文化振興 国際文化 青少年	9（個人 1 団体 8） 12（個人 1 団体 11） 8（個人 0 団体 8）	1,139		350	789	648,551	
14	7,157	芸術文化振興 国際文化 青少年	10（個人 2 団体 8） 7（個人 1 団体 6） 7（個人 0 団体 7）	▲ 101,050	PMF取崩し ▲ 101,050			547,501	
15	6,948	芸術文化振興 国際文化 青少年	14（個人 4 団体 10） 8（個人 1 団体 7） 4（個人 0 団体 4）	▲ 14,750	PMF取崩し ▲ 14,750			532,751	
16	6,834	芸術文化振興 国際文化 青少年	12（個人 2 団体 10） 8（個人 3 団体 5） 6（個人 0 団体 6）	▲ 16,620	PMF取崩し ▲ 19,520		2,900	516,131	
17	6,854	芸術文化振興 国際文化 青少年	16（個人 2 団体 14） 11（個人 3 団体 8） 3（個人 0 団体 3）	▲ 18,447	PMF取崩し ▲ 18,621		174	497,684	
18	6,521	芸術文化振興 国際文化 青少年	10（個人 1 団体 9） 6（個人 4 団体 2） 4（個人 0 団体 4）	▲ 23,711	PMF取崩し ▲ 24,650		939	473,973	
19	5,423	芸術文化振興 国際文化 青少年	16（個人 4 団体 12） 7（個人 3 団体 4） 2（個人 0 団体 2）	▲ 14,325	PMF取崩し ▲ 15,900		1,575	459,648	
20	6,290	芸術文化振興 国際文化 青少年	10（個人 0 団体 10） 6（個人 1 団体 5） 3（個人 0 団体 3）	▲ 12,865	PMF取崩し ▲ 12,850 その他 ▲ 600		585	446,783	
21	6,161	芸術文化振興 国際文化 青少年	15（個人 2 団体 13） 12（個人 4 団体 8） 3（個人 0 団体 3）	▲ 8,690	PMF取崩し ▲ 9,950 その他 10		1,250	438,093	
22	6,524	芸術文化振興 国際文化 青少年	16（個人 2 団体 14） 7（個人 2 団体 5） 1（個人 0 団体 1）	▲ 9,328	PMF取崩し ▲ 9,194		▲ 134	428,765	
23	3,967	芸術文化振興 国際文化 青少年	7（個人 1 団体 6） 7（個人 4 団体 3） 1（個人 0 団体 1）	▲ 9,959	PMF取崩し ▲ 12,200		2,241	418,806	
24	6,482	芸術文化振興 国際文化 青少年	9（個人 2 団体 7） 10（個人 3 団体 7） 1（個人 0 団体 1）	▲ 16,050	PMF取崩し ▲ 16,050		0	402,756	
25	4,829	芸術文化振興 国際文化 青少年	10（個人 1 団体 9） 11（個人 3 団体 8） 2（個人 0 団体 2）	▲ 8,720	PMF取崩し ▲ 9,547		827	394,036	
26	5,472	芸術文化振興 国際文化 青少年	8（個人 1 団体 7） 10（個人 1 団体 9） 0（個人 0 団体 0）	▲ 2,103	PMF取崩し ▲ 2,107		4	391,933	
27	3,841	新人育成 交流協定・姉妹都市 国際文化 青少年	10（個人 0 団体 10） 8（個人 5 団体 3） 6（個人 0 団体 6） 1（個人 0 団体 1）	▲ 3,766	PMF取崩し ▲ 5,403		1,637	388,167	
28	4,520	新人育成 交流協定・姉妹都市 国際文化 青少年	14（個人 2 団体 12） 3（個人 1 団体 2） 3（個人 0 団体 3） 1（個人 0 団体 1）	▲ 10,587	PMF取崩し ▲ 10,952		365	377,580	
29	4,076	新人育成 交流協定・姉妹都市 国際文化 青少年	11（個人 4 団体 7） 1（個人 0 団体 1） 5（個人 1 団体 4） 0（個人 0 団体 0）	67,429		67,281	148	445,009	
30	2,800	新人育成 交流協定・姉妹都市 国際文化	10（個人 3 団体 7） 5（個人 1 団体 4） 8（個人 0 団体 8）	▲ 15,301		▲ 16,386	1,085	429,708	
元	3,851	新人育成 交流協定・姉妹都市 国際文化	11（個人 4 団体 7） 1（個人 0 団体 1） 5（個人 2 団体 3）	23,328		23,328	0	453,036	
2	1,273	新人育成 交流協定・姉妹都市 国際文化	8（個人 5 団体 3） 0（個人 0 団体 0） 1（個人 0 団体 1）	173,330		170,772	2,558	626,366	
3	2,402	新人育成 交流協定・姉妹都市 国際文化	9（個人 3 団体 6） 0（個人 0 団体 0） 2（個人 1 団体 1）	78,970		76,122	2,848	705,336	
4	4,724	特別助成事業 一般助成事業	2（個人 0 団体 2） 14（個人 4 団体 10）	130,051		129,406	645	835,387	
5	5,470	特別助成事業 一般助成事業	1（個人 0 団体 1） 19（個人 4 団体 15）	14,742		13,616	1,126	850,129	
6	6,911	特別助成事業 一般助成事業	2（個人 0 団体 2） 15（個人 3 団体 12）	44,644		44,644	0	894,773	
計	385,311	※R419-5SCARTSIに移管			894,773	326,000	507,175	62,188	

17 創造都市ネットワーク

文化芸術などに代表される創造性を生かした産業振興やまちづくりを進め、人材育成・集積を図ることで、まちを活性化し、都市ブランド向上にもつなげる「創造都市さっぽろ」の取組推進を目的に、国内外の創造都市とのネットワーク構築や啓発イベントの実施を進めている。

<ユネスコ創造都市ネットワーク (UNESCO Creative Cities Network) >

平成 16 年に、創造的・文化的な産業の育成等により都市の持続可能な発展を目指す世界の都市が、国際的な連携・相互交流を行うことを支援し、文化多様性への理解の増進を図るため、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が設置した枠組み。

札幌市は、平成 25 年 11 月に、文学、映画、音楽、工芸、デザイン、メディアアーツ、食文化の 7 つの登録分野のうち、デジタル技術などを用いた新しい文化的発展やクリエイティブ産業の振興を目指す「メディアアーツ都市」として加盟した。

ネットワークは令和 5 年 10 月に 55 都市を新たに迎え、世界の 350 都市が加盟しており、札幌市は主に同じメディアアーツ都市との交流・連携事業を実施している。

<創造都市ネットワーク日本 (Creative Cities Network Japan) >

創造都市の取組を推進する（又は推進しようとする）地方自治体等多様な主体を支援するとともに、国内及び世界の創造都市間の連携・交流を促進するためのプラットフォームとして、わが国における創造都市の普及・発展を図ることを目的に、平成 25 年 1 月に設立された。

ネットワークには令和 6 年 4 月現在、127 自治体及び 45 団体が加盟している。札幌市は設立当初から幹事団体として参加し、セミナー・ワークショップ・部会等の運営に携わってきた。

<令和 6 年度の主な事業>

(1) 人材育成事業

事業内容	開催期間	会場
①CG モデル制作ワークショップ及びコミュニティ形成イベント（全 2 回）	①R6. 7. 27-28	①さっぽろテレビ塔 2F レンタルホール、都市型水族館 AOA SAPPORO
②ワークショップ成果物の放映	②R7. 1. 17-	②札幌駅前通地下歩行空間内サイネージ（北 2 条）

(2) 市内での啓発イベント

事業内容	開催期間	会場	入場者数
メディアアーツ都市札幌×No Maps プロジェクト ①AR アート・ストリート ②ローカルクリエイターズエキシビジョン ③札幌地下コンコース解放プロジェクト	①R6. 9. 11-16 ②R7. 2. 23-24 ③R7. 9. 4-15	①北 1 条公共地下歩道 ②D-LIFE PARK ③札幌市営地下鉄大通駅地下コンコース（南北と東西の地下通路の交差点エリア）	①302 人 ②3,059 人 ③50,000 人
メディアアーツ展「Sapporo Parallel Museum」	R7. 2. 1-9	市内 7 会場	約 65,000 人

(3) 創造都市ネットワーク連携事業

事業内容	事業期間	連携先
都市間連携事業「未来のさっぽろで遊ぶゆるキャラを作ろう」プロジェクトの実施	R6. 9-R7. 1	コロンビア・カリ市
都市間連携事業「未来のさっぽろで遊ぶゆるキャラを作ろう」プロジェクトの成果展示	R7. 2. 1-9	同上